



▲町ホームページ

西部配水場更新工事通信

安心・安全なおいしい水道水の安定供給を目指す

西部配水場とは？

管理棟（配水施設）は昭和51年に築造され、第1配水池は昭和45年以前の簡易水道時代から使用されています。

西部配水場は、配水施設と配水池を3か所を有しています。9か所の取水井（深井戸）で汲み上げた地下水を、塩素で消毒後、3か所の配水池に貯水しています。その水を、配水施設でポンプアップして、皆様のご家庭に配っています。

西部配水場は稲美町の多くのご家庭に水道水を供給している、稲美町水道の心臓部でもあります。

工事の内容は？

今回の工事は、老朽化した第1配水池の更新（※ダウンサイジング）と大規模地震に対応した耐震化を行います。なお、第2、3配水池の耐震工事は完了しています。

工事期間は令和5～7年度の3ヶ年で行っています。

※ダウンサイジングとは…現在の人口や水需要の減少に合わせたコストカットや効率化を目的として規模を縮小すること。

今どんな工事をしているの？

現在、第1配水池兼配水施設を改築するため、工事を行っています。土留工事、既設第1配水池の解体撤去及び掘削工事を行っており、掘削工事後、いよいよ建築工事が始まります。



今後の予定工程表

工事種	2024（令和6）年						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
第1配水池解体・撤去 （既存施設）	●●●●●●●						
第1配水池・ポンプ棟築造工事	●●●●●●●						
第2・3配水池、管理棟補修工事 （既存施設）	●●●●●●●						